

製品安全データシート

作成日：2026年03月09日


1. 化学品及び会社情報

製品名	(研究用) HISCL p-Tau217 試薬
[構成品名]	[HISCL p-Tau217 R1 試薬、HISCL p-Tau217 R2 試薬、HISCL p-Tau217 R3 試薬]
供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL：(078) 991-1911
緊急連絡電話番号	078-991-1911
推奨用途	研究測定用
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する。

2. 危険有害性の要約

[HISCL p-Tau217 R1 試薬、HISCL p-Tau217 R2 試薬、HISCL p-Tau217 R3 試薬]共通

化学品の GHS 分類		
物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	区分に該当しない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	分類できない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	分類できない
	急性毒性 (経皮)	分類できない

	急性毒性 (吸入：気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入：蒸気)	分類できない
	急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	区分 1
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性 (急性)	短期 区分 3
	水生環境有害性 (慢性)	長期 区分 3
	オゾン層への有害性	分類できない
GHS ラベル要素		
絵表示		
絵表示	GHS07	
注意喚起語	警告	
危険有害性情報	H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ	
	H412 長期継続的影響によって水生生物に有害	
注意書き		
安全対策	P261 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。	
	P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。	
	P273 環境への放出を避けること。	
	P280 適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面を着用すること。	
応急措置	P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこ	

廃棄	と。 P321 特別な処置が必要である。(第4項 応急処置に記載) P333+P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合： 医師の診察/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P501 内容物および容器を地方自治体、国または地域の規制に従って、有害または特別廃棄物の収集場所へ廃棄すること。
GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない 他の有害危険性	情報なし

[HISCL p-Tau217 R1 試薬]

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
-------------	-----

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲 (%)	官報公示整理番号		CAS 登録番号
		化審法番号	安衛法番号	
塩化ナトリウム	≤2	1-236	—	7647-14-5
Alcohols, C12-14-secondary, ethoxylated	≤0.25	7-97	—	84133-50-6
5-Chloro-2-methyl-3(2H)-isothiazolone, mixture with 2-methyl-3(2H)-isothiazolone	≤0.005	(5)-5235 及び (9)-378	—	55965-84-9

GHS 分類に寄与する不純物及び安定化添加物 | 情報なし

[HISCL p-Tau217 R2 試薬]

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
-------------	-----

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲 (%)	官報公示整理番号		CAS 登録番号
		化審法番号	安衛法番号	

5-Chloro-2-methyl-3(2H)-isothiazolone, mixture with 2-methyl-3(2H)-isothiazolone	≤0.005	(5)-5235 及び (9)-378	—	55965-84-9
塩化ナトリウム	≤2	1-236	—	7647-14-5
スクロース	≤4	—	8-(4)-345	57-50-1
オクタメチルシクロテトロシロキサン	<0.1	(7)-475	既存化学物質	556-67-2
ドデカメチルシクロヘキサシロキサン	<0.1	(7)-475	既存化学物質	540-97-6
デカメチルシクロペンタシロキサン	<0.1	(7)-475	既存化学物質	541-02-6

GHS 分類に寄与する不純物及び安定化添加物 | 情報なし

[HISCL p-Tau217 R3 試薬]

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 | 混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲 (%)	官報公示整理番号		CAS 登録番号
		化審法番号	安衛法番号	
Oxirane, methyl-, polymer with oxirane	≤3	(7)-327	—	9003-11-6
塩化亜鉛	<0.1	(1)-264	既存化学物質	7646-85-7
5-Chloro-2-methyl-3(2H)-isothiazolone, mixture with 2-methyl-3(2H)-isothiazolone	≤0.005	(5)-5235 及び (9)-378	—	55965-84-9
塩化ナトリウム	≤2	1-236	—	7647-14-5
スクロース	≤3	—	8-(4)-345	57-50-1
オクタメチルシクロテトロシロキ	<0.1	(7)-475	既存化学物質	556-67-2

サン				
ドデカメチルシクロヘキサシロキサン	<0.1	(7)-475	既存化学物質	540-97-6
デカメチルシクロペンタシロキサン	<0.1	(7)-475	既存化学物質	541-02-6

GHS 分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

[HISCL p-Tau217 R1 試薬、HISCL p-Tau217 R2 試薬、HISCL p-Tau217 R3 試薬]共通

4. 応急措置

必要な応急処置の説明	
吸入した場合	気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹼で洗い流す。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
眼に入った場合	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
飲み込んだ場合	気分が悪いときは医師に連絡すること。 口をすすぐこと。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 症状/損傷 皮膚に付着した場合	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	情報なし
医師に対する特別な注意事項	対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、乾燥砂、霧状水
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	当該製品は火災時に構成成分由来の刺激性もしくは有毒なヒューム（またはガス）を放出する。 当該製品の燃焼ガスには、一酸化炭素などの他、構成成分由来の窒素酸化物系あるいはリン酸化物系、硫酸酸化物系、ハロゲン酸化物系のガスなどの有毒ガスが

<p>特有の消火方法</p> <p>消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置</p>	<p>含まれることがあるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意する。</p> <p>消火作業は、風上から行う。</p> <p>周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。</p> <p>関係者以外を火災発生周辺から退避させ、周辺への出入りを制限する。</p> <p>火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。</p> <p>消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスクなど）を着用する。</p>
<p>6. 漏出時の措置</p>	
<p>人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置</p> <p>環境に対する注意事項</p> <p>封じ込め及び浄化の方法及び機材</p> <p>二次災害の防止策</p>	<p>粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。</p> <p>皮膚、眼との接触を避ける。</p> <p>作業には、必ず保護具（手袋、眼鏡、マスクなど）を着用する。</p> <p>適切な呼吸用保護具を着用する。</p> <p>大規模漏出の場合、漏出区域より直ちに退避させる。</p> <p>漏出区域を換気する。</p> <p>漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。</p> <p>漏出物を回収すること。</p> <p>少量の場合、吸着剤（土・砂・ウエスなど）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。</p> <p>多量の水で洗い流す。</p> <p>多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。</p> <p>砂や土を使用して漏出の拡大を防ぐ。</p> <p>大規模漏出の場合、漏出区域より直ちに退避させる。</p> <p>漏出区域を換気する。</p> <p>付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。</p> <p>滑って転倒する事故を引き起こす可能性があるため、製品の拡散を避ける。</p> <p>漏出物の上をむやみに歩かない。</p>

7. 取扱い及び保管上の注意

<p>取扱い</p> <p>技術的対策</p> <p>安全取扱注意事項</p> <p>接触回避</p> <p>衛生対策</p> <p>保管</p> <p>安全な保管条件</p> <p>安全な容器包装材料</p>	<p>取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。</p> <p>蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。</p> <p>粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。</p> <p>皮膚、眼との接触を避ける。</p> <p>汚染された作業衣は作業場から出さないこと。</p> <p>適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面を着用すること。</p> <p>環境への放出を避けること。</p> <p>作業所の十分な換気を確保する。</p> <p>『10. 安定性及び反応性』を参照。</p> <p>取扱い後は手などをよく洗うこと。</p> <p>換気の良い場所で保管すること。</p> <p>情報なし。</p>
---	---

8. ばく露防止及び保護措置

<p>許容濃度等</p>	
--------------	--

成分名	管理濃度	厚生労働大臣が定める濃度の基準		許容濃度(産衛学会)	許容濃度 (ACGIH®)
		8時間濃度基準値	短時間濃度基準値/濃度基準値(天井値)		
塩化ナトリウム	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定
5-Chloro-2-methyl-3(2H)-isothiazolone, mixture with 2-methyl-3(2H)-isothiazolone	未設定	未設定	未設定	未設定 (特記事項： 感作性分類 皮膚 第1群 (許容濃度等の勧告(2025年度)産衛誌67巻))	未設定

スクロース	未設定	未設定	未設定	未設定	設定あり (ACGIH 2025)
塩化亜鉛	未設定	未設定	未設定	最大許容濃 度：4 mg/m ³ (許容濃度等 の勧告 (2025 年度) 産衛誌 67 巻)	設定あり (ACGIH 2025)

・「厚生労働大臣が定める濃度の基準」が「※」であるものは、発がん性が明確であるため、長期的な健康影響が生じない安全な閾値としての濃度基準値を設定できない物質である。事業者は、この物質に労働者がばく露される程度を最小限度にしなければならない。

・許容濃度 (ACGIH) : 「設定あり」の場合は右記を参照 (参照先) <https://www.acgih.org/>

設備対策

ばく露のリスクがある場合：取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

ばく露のリスクがある場合：健康障害リスクを低減させるための設備（局所排気装置等）を設置する。

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

保護具

呼吸用保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な呼吸用保護具を選択し、着用すること。

手・皮膚の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な保護手袋を選択し、着用すること。

状況に応じて、不浸透性、不透過性の保護手袋等適切な保護具を着用すること。

手・皮膚の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な保護衣、履物を選択し、着用すること。

状況に応じて、不浸透性、不透過性の保護衣、履物等適切な保護具を着用すること。

眼、顔面の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な眼および顔面の保護具を選択し、着用すること。

9.物理的及び化学的性質

物理状態

液体

色

無色～淡黄色[HISCL p-Tau217 R1 試薬]

茶褐色 [HISCL p-Tau217 R2 試薬]

	無色～淡黄色[HISCL p-Tau217 R3 試薬]
臭い	データなし
融点／凝固点	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	不明
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	7
動粘性率	データなし
溶解度	水溶性
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	情報なし
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	燃焼や熱分解により、一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物などの危険有害なガスを発生する。

[HISCL p-Tau217 R1 試薬]

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	分類できない
経皮	分類できない
吸入：気体	区分に該当しない
吸入：蒸気	分類できない
吸入：粉じん、ミスト	分類できない
	混合物の97.75%は未知の急性毒性(経口)の成分で構成されている

皮膚腐食性／刺激性	<p>混合物の 98.00%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている</p> <p>混合物の 98.00%は未知の急性毒性(吸入 (蒸気))の成分で構成されている</p> <p>混合物の 98.00%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている</p> <p>分類できない</p> <p>(但し 5-Chloro-2-methyl-3 (2H) - isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H) - isothiazolone:区分1C)</p>
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	<p>分類できない</p> <p>(但し 5-Chloro-2-methyl-3 (2H) - isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H) - isothiazolone:区分1)</p>
<p>呼吸器感作性又は皮膚感作性</p> <p>呼吸器感作性又は皮膚感作性</p>	<p>呼吸器感作性 分類できない</p> <p>皮膚感作性 区分1</p> <p>(5-Chloro-2-methyl-3 (2H) - isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H) - isothiazolone:区分1A (成分特定限界濃度 \geq 0.0015%))</p>
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
その他の情報	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	<p>水生生物に有害。</p> <p>長期継続的影響によって水生生物に有害。</p> <p>区分3</p> <p>(5-Chloro-2-methyl-3 (2H) - isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H) - isothi</p>
水生環境有害性、短期(急性)	

水生環境有害性、長期(慢性)	azolone:区分1) 区分3 (5-Chloro-2-methyl-3 (2H) - isothiazolone, mixture w ith 2-methyl-3 (2H) -isothi azolone:区分1)
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	分類できない
その他の有害性	情報なし

[HISCL p-Tau217 R2 試薬]

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	分類できない
経皮	分類できない
吸入：気体	区分に該当しない
吸入：蒸気	分類できない
吸入：粉じん、ミスト	分類できない 混合物の 94.00%は未知の急性毒性(経口)の成分で構成 されている 混合物の 98.00%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成 されている 混合物の 98.00%は未知の急性毒性(吸入 (蒸気))の成分 で構成されている 混合物の 98.00%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト)) の成分で構成されている
皮膚腐食性／刺激性	分類できない (但し 5-Chloro-2-methyl-3 (2 H) -isothiazolone, mixtur e with 2-methyl-3 (2H) -iso thiazolone:区分1C)
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない (但し 5-Chloro-2-methyl-3 (2 H) -isothiazolone, mixtur e with 2-methyl-3 (2H) -iso thiazolone:区分1)

呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器感作性 分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	皮膚感作性 区分1 (5-Chloro-2-methyl-3 (2H) - isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H) - isothiazolone:区分1A (成分特定限界濃度 \geq 0.0015 %))
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない (但し オクタメチルシクロテトロシロキサン:区分2)
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない デカメチルシクロペンタシロキサン:区分2 (肺)
誤えん有害性	分類できない
その他の情報	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	水生生物に有害。 長期継続的影響によって水生生物に有害。
水生環境有害性、短期(急性)	区分3 (5-Chloro-2-methyl-3 (2H) - isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H) - isothiazolone:区分1)
水生環境有害性、長期(慢性)	区分3 (5-Chloro-2-methyl-3 (2H) - isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H) - isothiazolone:区分1、オクタメチルシクロテトロシロキサン:区分1)
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	分類できない
その他の有害性	情報なし

[HISCL p-Tau217 R3 試薬]

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	分類できない
経皮	分類できない
吸入：気体	区分に該当しない
吸入：蒸気	分類できない
吸入：粉じん、ミスト	分類できない
	混合物の 92.20%は未知の急性毒性(経口)の成分で構成されている
	混合物の 98.00%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている
	混合物の 97.99%は未知の急性毒性(吸入 (蒸気))の成分で構成されている
	混合物の 97.99%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている
皮膚腐食性／刺激性	分類できない
	(但し 塩化亜鉛:区分 1、5-Chloro-2-methyl-3 (2H) -isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H) -isothiazolone:区分 1C)
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
	(但し 塩化亜鉛:区分 1、5-Chloro-2-methyl-3 (2H) -isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H) -isothiazolone:区分 1)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器感作性 分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	皮膚感作性 区分 1
	(5-Chloro-2-methyl-3 (2H) -isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H) -isothiazolone:区分 1A (成分特定限界濃度 \geq 0.0015 %))
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
	(但し オクタメチルシクロテトロシロキサソ:区分 2)
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない

特定標的臓器毒性（反復ばく露）	塩化亜鉛:区分1 分類できない
誤えん有害性	デカメチルシクロペンタシロキサン:区分2（肺） 分類できない
その他の情報	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	水生生物に有害。 長期継続的影響によって水生生物に有害。
水生環境有害性、短期(急性)	区分3 (塩化亜鉛:区分1、5-Chloro-2-methyl-3(2H)-isothiazolone, mixture with 2-methyl-3(2H)-isothiazolone:区分1)
水生環境有害性、長期(慢性)	区分3 (塩化亜鉛:区分1、5-Chloro-2-methyl-3(2H)-isothiazolone, mixture with 2-methyl-3(2H)-isothiazolone:区分1、オクタメチルシクロテトロシロキサン:区分1)
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	分類できない
その他の有害性	情報なし

[HISCL p-Tau217 R1 試薬、HISCL p-Tau217 R2 試薬、HISCL p-Tau217 R3 試薬]共通

13. 廃棄上の注意

化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	
残余廃棄物	内容物、容器を国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。 専門の廃棄物処理業者に業務委託して廃棄すること。 廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。
付着している汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること

と。
 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに
 地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制	
航空規制情報 (ICAO/IATA)	輸送危険物に該当しない
国連番号	非該当
品名 (国連輸送名)	非該当
国連分類 (危険有害性クラス)	非該当
容器等級	非該当
海上規制情報 (IMO)	輸送危険物に該当しない
国連番号	非該当
品名 (国連輸送名)	非該当
国連分類 (危険有害性クラス)	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当
MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによ るばら積み輸送される液体物質	非該当
国内規制	
航空規制情報	輸送危険物に該当しない
海上規制情報	輸送危険物に該当しない
陸上規制情報	輸送危険物に該当しない
輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐 食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実 に行う。 重量物を上積みしない。
緊急時応急措置指針番号	非該当

[HISCL p-Tau217 R1 試薬]

15. 適用法令

薬機法	非該当
安衛法	皮膚等障害化学物質等・皮膚刺激性有害物質 (安衛則 第594条の2第1項、令和4年5月31日基発05 31第9号、令和5年7月4日基発0704第1号) 5-Chloro-2-methyl-3 (2H) -isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H)-isoth

	i a z o l o n e
化管法	非該当
毒劇法	非該当
化審法	優先評価化学物質（法第2条第5項） α-アルキル（C=12～15）-ω-ヒドロキシポリ（オキシエチレン）（数平均分子量が1,000未満のものに限る。）
水質汚濁防止法	非該当
航空法	非該当
船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)	非該当
消防法	非該当
スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法	非該当

[HISCL p-Tau217 R2 試薬]

15. 適用法令

薬機法	非該当
安衛法	皮膚等障害化学物質等・皮膚刺激性有害物質（安衛則第594条の2第1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発0704第1号） 5-Chloro-2-methyl-3 (2H)-isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H)-isothiazolone
化管法	非該当
毒劇法	非該当
化審法	監視化学物質（法第2条第4項） 2, 2, 4, 4, 6, 6, 8, 8-オクタメチルー1, 3, 5, 7, 2, 4, 6, 8-テトラオキサテトラシロカン（別名オクタメチルシクロテトラシロキサン） 2, 2, 4, 4, 6, 6, 8, 8, 10, 10, 12, 12-ドデカメチルー1, 3, 5, 7, 9, 11-ヘキサオキサ-2, 4, 6, 8, 10, 12-ヘキサシラシクロドデカン（別名ドデカメチルシクロヘキサシロキサン） 優先評価化学物質（法第2条第5項） （アンヒドロ（又はジアンヒドロ）グルシトールと

	ドデカン酸のモノエステル) と α -ヒドロ- ω -ヒドロキシポリ (オキシエチレン) のモノ (又はポリ) エーテル
水質汚濁防止法	非該当
航空法	非該当
船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)	非該当
消防法	非該当
スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法	非該当

[HISCL p-Tau217 R3 試薬]

15. 適用法令

薬機法	非該当
安衛法	皮膚等障害化学物質等・皮膚刺激性有害物質 (安衛則第594条の2第1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発0704第1号) 5-Chloro-2-methyl-3 (2H)-isothiazolone, mixture with 2-methyl-3 (2H)-isothiazolone
化管法	非該当
毒劇法	非該当
化審法	監視化学物質 (法第2条第4項) 2, 2, 4, 4, 6, 6, 8, 8-オクタメチル-1, 3, 5, 7, 2, 4, 6, 8-テトラオキサテトラシロカン (別名オクタメチルシクロテトラシロキサン) 2, 2, 4, 4, 6, 6, 8, 8, 10, 10, 12, 12-ドデカメチル-1, 3, 5, 7, 9, 11-ヘキサオキサー-2, 4, 6, 8, 10, 12-ヘキサシラシクロドデカン (別名ドデカメチルシクロヘキサシロキサン) 優先評価化学物質 (法第2条第5項) (アンヒドロ (又はジアンヒドロ) グルシトールとドデカン酸のモノエステル) と α -ヒドロ- ω -ヒドロキシポリ (オキシエチレン) のモノ (又はポリ) エーテル
水質汚濁防止法	非該当

航空法	非該当
船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)	非該当
消防法	非該当
スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法	非該当

[HISCL p-Tau217 R1 試薬、HISCL p-Tau217 R2 試薬、HISCL p-Tau217 R3 試薬]共通

16. その他の情報

その他の情報	<p>本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。</p>
略語	<p>ACGIH：アメリカ合衆国産業衛生専門官会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists)</p> <p>ICAO：国際民間航空機関(International Civil Aviation Organization)</p> <p>IATA：国際航空運送協会(International Air Transport Association)</p> <p>IMO：国際海事機関(International Maritime Organization)</p> <p>IBC コード：国際バルクケミカルコード(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk)</p> <p>薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律</p> <p>安衛法：労働安全衛生法</p> <p>化管法：化学物質排出把握管理促進法</p> <p>毒劇法：毒物及び劇物取締法</p> <p>化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律</p> <p>NITE：独立行政法人製品評価技術基盤機構(National Institute of Technology and Evaluation)</p>
データの主要な文献参照と出典	<p>NITE GHS 分類公表データ</p> <p>EU CLP Regulation, Annex VI</p>